

# 西光寺だより

第十二号 平成二十三年八月一日発行

八月、蝉の声が響きわたり、暑い日が続いておりますが、皆様お元気にお過ごしでしょうか。

この度、西光寺だよりを発行してから早くも一年が経ちました。この一年、皆様にご愛読いただき誠にありがとうございます。

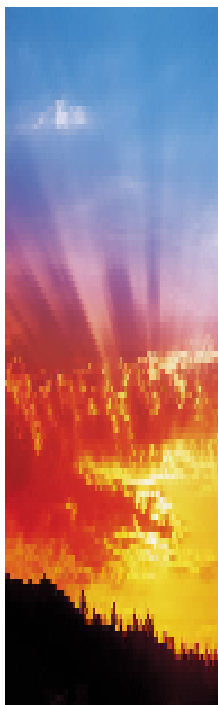
昨年の九月よりスタートした「西光寺だより」。皆様と西光寺とのコミュニケーションのひとつとなれば思って始めさせていただきましたが、いかがでしょうか。

日々はどのように過ごしても平等に朝が訪れます。今日一日はどんな日にしようか、それはそれぞれの心持ちひとつで変わってくるものです。毎日毎日、昨日と違う今日を迎えます。

真夏は太陽の光が眩しく、レジャーを楽しむ人々であふれています。一方で、強い日差しは、同時に強い影を作りだします。そのように、もしかしたら笑顔になれないような毎日を送ってらっしゃる方もいらっしゃるかもしれません。

それぞれの状況は違いますが、どのような状況にあっても一日を創りだすのは自分の心の中にあるということ。そのことを忘れたくないものです。そして、その中で「西光寺だより」が皆様のお心に少しでも光を照らすものであれば大変嬉しく思います。

さらにより良きものとなるよう励んで参りますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



## ◆八月・九月の行事◆

八月十五日（月）

午後六時より

孟蘭盆会法要（仏説阿弥陀経）

西光寺本堂

法要の際お焼香を準備しています。  
どなたでもご自由にお参り下さい。

九月

在家報恩講

九月十五日（木）

茨木東組親鸞聖人七百五十回大遠忌法要

団体参拝

京都西本願寺

九月二十三日（金・祝）

午後一時より

仏教婦人会報恩講

西光寺本堂

## ●今月のことば●

「むげ無碍のこうみょう光明はむみょう無明のあん闇をは破するえにち恵日なり」

（親鸞『教行信証』総序）

現代語訳 何ものにもさまたげられることのない阿弥陀仏のひかり  
(光明) は、真実の智慧がない人間の闇を破る太陽である。

真実の智慧のはたらきは、ちようど太陽の光がすべての存在に平等に降り注ぐように、どのような存在も分けへだてなく慈しみ、平等に尊重するものです。その真実の智慧のはたらきに人間が出逢うとき、自分の都合によって分けへだてをし、自他のいのちを傷付けている、人間の深い暗闇が初めて照らし出されてくるのです。

人間の奥底にある闇は深い。しかし、人間の闇がどれほど深いものであろうとも、朝日が夜の深い暗闇を打ち破るように、真実の智慧は人間の闇を破り、人間の問題を真に明らかにする大いなるはたらきとしてあるのだ。このように親鸞聖人は述べておられます。

## ♪お知らせ♪

### ●在家報恩講

九月より各家々で在家報恩講のお勤めが始まります。親鸞聖人のご命日にあたって、そのご恩徳を報謝する浄土真宗最大の行事である報恩講を各家々のお仏壇でお勤めいたします。

毎年十一月に西光寺で報恩講法要が厳修されますが、御自宅のお仏壇でも報恩講をし、浄土真宗を開いて頂いた親鸞聖人を偲びたいと思います。お勤めは正信偈でございます。なお、今年は親鸞聖人七百五十回大遠忌の年でございます。御希望の方は、この度制定された宗祖讃仰作法でも構いませんので、お参りの際にお申し付け下さい。

そして、家庭での報恩講の際のお仏壇の荘嚴は、前卓を五具足とし、ろうそくは赤を用い、打敷は金欄などのあでやかなものを用います。

十一月の西光寺での報恩講に向けて、まずは報恩報謝のお勤めを皆様のお仏壇でさせていただき、皆様で西光寺にお参りに来て頂けたらと思います。

### ●仏教婦人会報恩講

九月二十三日は西光寺仏教婦人会報恩講でございます。ご婦人方による報恩講が西光寺本堂にて厳修されます。毎年皆様で正信偈をお勤めいたしますが、今年は親鸞聖人七百五十回大遠忌の年ということもあり、この度制定されました宗祖讃仰作法 音楽法要をする予定でございます。音楽を用いた作法で正信偈も入っているお経ですので、唱えやすいと思います。女性ならではのお声で、皆様でお勤め出来たらと考えていますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

### ☞あとがき☞

毎年九月に大谷本廟墓参をしておりましたが、この度の親鸞聖人七百五十回大遠忌法要団体参拝、全国各地からの観光客と重なることもあり、十月初めにお参りをさせていただく事となりました。くわしくは来月の西光寺だよりにてご案内させていただきますので、ご了承くださいませ。

合掌



大谷本廟

仏殿（本堂）

浄土真宗本願寺派 白毫山 西光寺

大阪府茨木市西河原一七七一

電話 〇七二一六二二一四七九四

FAX 〇七二一六二二一九二九一

<http://www.osaka-saikouji.net/>